

大好きな憧れの美人叔母さんは

僕の父が調教済みのチンポ奴隷でした





いらっしやい
麗香叔母さん

サ
サ

父さんが亡くなってから
みんなで食事しようと
叔母さんが
提案してくれたんだ



ピンポーン

あら
麗香ちゃんかしら
お出迎えしてあげて

今日は楽しみにしてた
叔母さんとの食事の日

うん



丁寧にお迎え
いつもありがとう

か母さんに
言われた
から



母さんの妹であり
僕が通う学校の教師

そして…
僕の憧れの女性だ

ふふ 今日の
授業ぶりね



ただ…こうして
美人で…巨乳
な叔母さんと
一緒に食事が出来る時間が
なくなるのは嫌かも…

そう…こんな綺麗なのに
ずっと独身の叔母さん
僕も不思議に思っていた



やっぱり姉さんの作る
料理は最高ね
そろそろ再婚したら？
勿体無いわよ

そういう麗香ちゃんだって
ずっと一人じゃない

私はいいのよ



すごく
見つめられてる
気がする…

それになんだか…
今日は叔母さん
ちよつと様子が違う

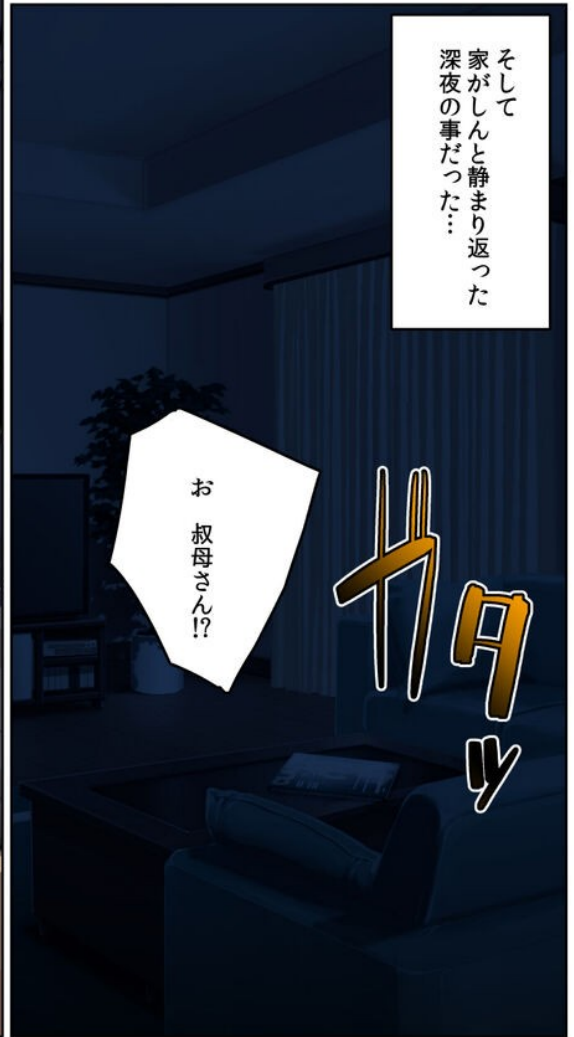


失礼しちゃうわよね



ねえ 私って
そんなに寂しそう
に見える？

叔母さんには悪いけど
僕にはそう見える
笑顔だけでもいつも儚げで
何かを求めている





もう 君の前で
隠し通せないの
本当の私…

ちよ…
麗香叔母さん!?
それは流石に…



はあ…
おいひ…
それにまだ…
ピンピン

僕は…
あつという間に
叔母さんのフェエラで
絶頂させられた



そして叔母さんは
見たこともない
下品で恍惚とした
顔をしていた



あり得ないほど
気持ちよかった

あつという間に
飲み込まれた
叔母さんの中は

状況を飲み込む間も無く
僕の初体験は
やらしくボンテージを
身に纏った纏った叔母さんに
奪われた

そして僕の精液を
指に絡め
口に運び

恍惚の表情で
味わっていた

ああこの味…
匂い…ずっと
待ち焦がれてた



あなたのお父さんは
私を女の快樂漬けに
して…

そして私を
置いて行って
しまった…



だから…

今日から
お父さんの代わりに
私を飼って欲しいの

あなたの…
チンポ奴隷にして
ください…





いっばい愛して...

はーん
はーん
はーん



はーん...
はーん...

叔母さん...!
これからは僕のモノだ...
僕だけのチンポ奴隷に
してやる!

はーん
はーん
はーん
はーん
はーん
はーん



叔母さんは
僕に体を委ねて
本当に
全てを受け入れた

はーん
はーん
はーん

はーん
はーん
はーん
はーん
はーん
はーん



僕は叔母さんの体に
夢中になり
何度も何度も

時間を忘れて
叔母さんで
ヌキまくった

叔母さんは
満足そうな顔で
涎を垂らして
喜んで

はーん
はーん
はーん

はーん
はーん
はーん
はーん
はーん
はーん



♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡



♡♡♡♡♡

はあ

はあ

♡♡♡♡♡



憧れの叔母さんを
汚し尽くして
僕は征服感で
ゾクゾクしていた

でも…
あくまで叔母さんの心に
あるのは
父さんだという事を
改めて知る事になった

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡



私がここでしてきた
コト…全部
書いてあるから

私の体を使って
なあんでも
試してみたいの…

それは後日
叔母さんの住む
マンションに呼ばれた日

そう、ここは…
叔母さんと父さんの
ヤリ部屋だったんだ



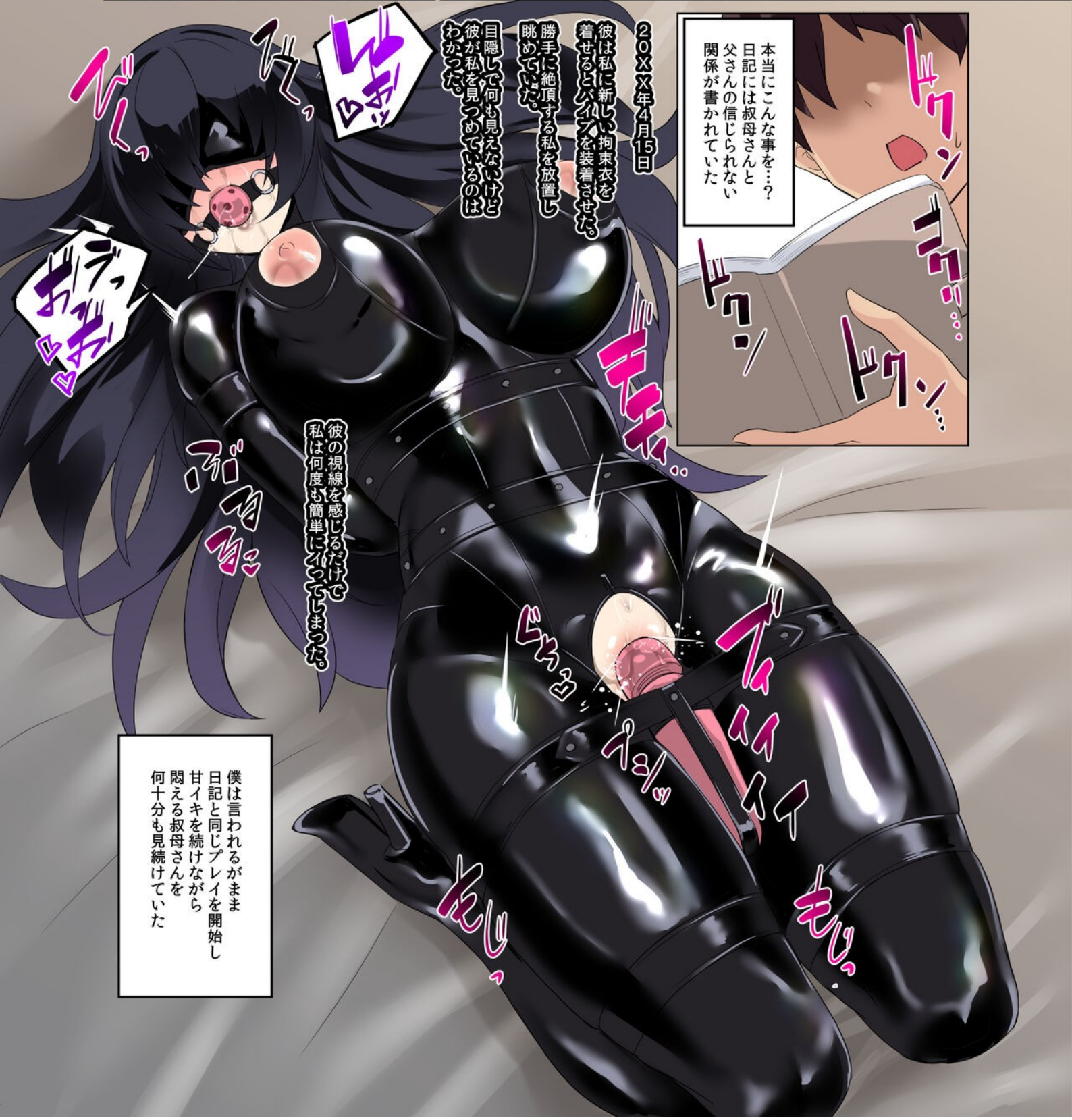
本当にこんな事を…？
日記には叔母さんと
父さんの信じられない
関係が書かれていた

20XX年4月15日

彼は私に新しい拘束衣を
着せるとパイプを装着させた。
勝手に絶頂する私を放置し
眺めていた。
目隠しで何も見えないけど
彼が私を見つめているのは
わかった。

彼の視線を感じるだけで
私は何度も簡単にイッてしまった。

僕は言われるがまま
日記と同じプレイを開始し
甘イキを続けながら
悶える叔母さんを
何十分も見続けていた



ビクッ

ヒッ

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡



ヒッ

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡



叔母さんが
欲しいのは優しさ
なんかじゃなく
快楽だけなんだ…

そして父さんから
雌奴隷として
調教される日々
に戻りたがってる



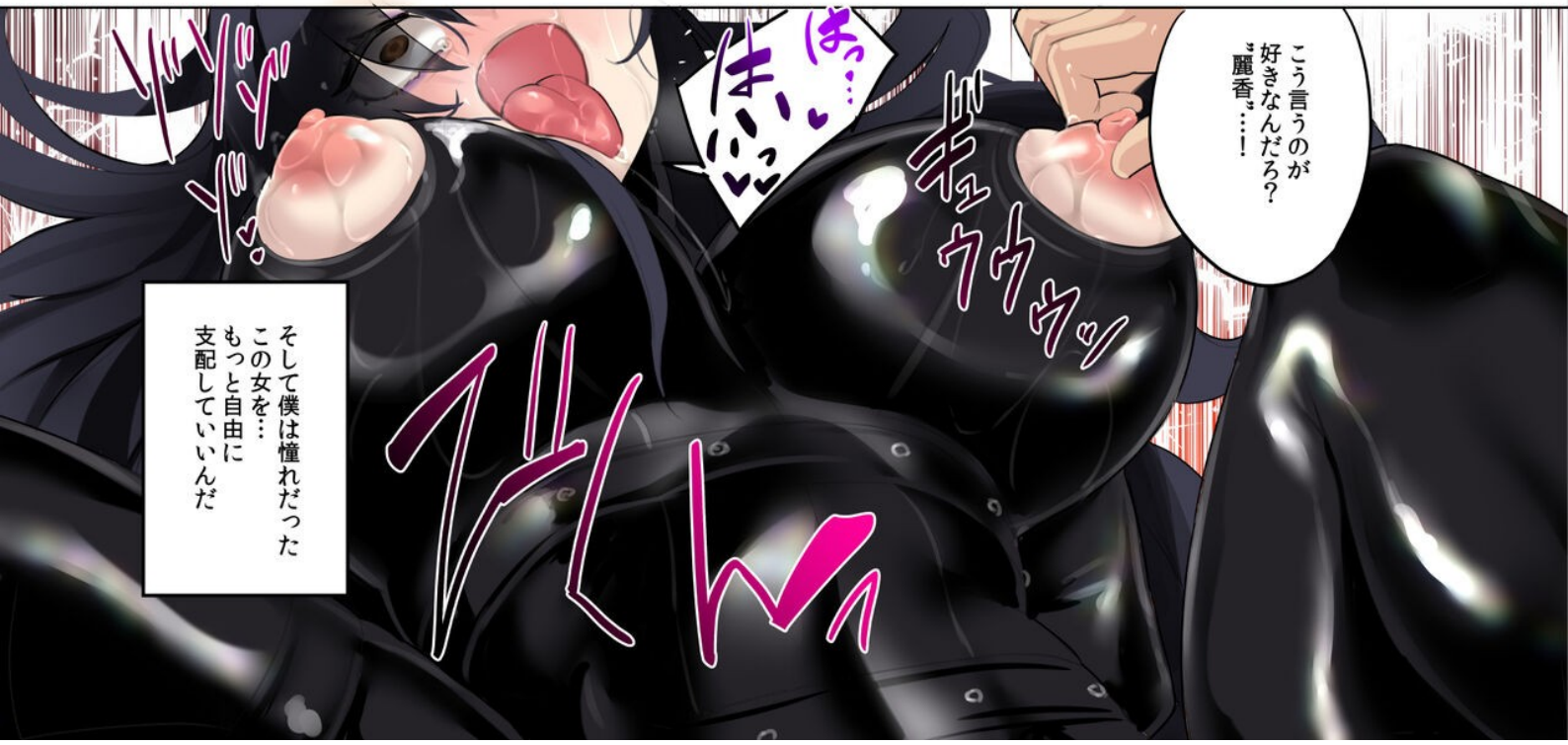
ああ…



ありがとうございます
ご主人様…っ！

あは

ああっ イイっ



こう言うのが
好きなんだろう？
麗香…っ！

そして僕は憧れだった
この女を…
もっと自由に
支配していいんだ



一晚中麗香を
犯し尽くし
部屋中に精液の香りが
充満していた

この日から
本格的に叔母さんとの
主従関係が

始まった

おっ

どっあぁ...

んんん...

おっ
おっ
おっ

んんん

おっ

んんん

んんん

おっ

おっ



今日は前回までの
範囲で小テストを
します

すました顔で
いつものように
授業をする叔母さん
だけど

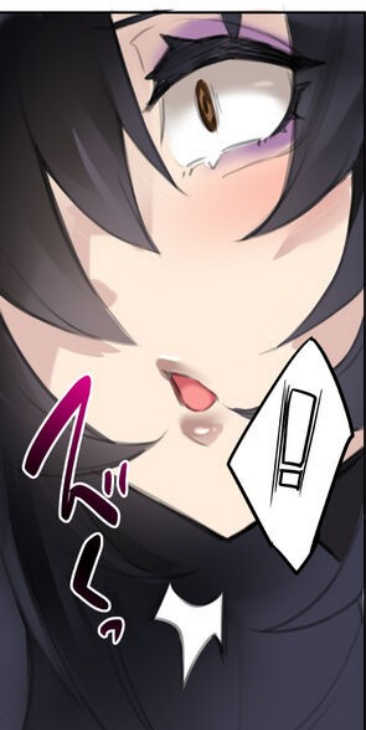


それは学校でも…

田中くん
ちゃんと授業に
集中する！



はいっ



ちよつと遊ぶか



遠隔ローターを
装着されている

みちゅん
グワッ...



昼休みの密会は
昼食も取らず
トイレで行われた



ほら麗香
抜いて全部
見せて



職場でこんな
マンコ濡らして
ほんとスケベだね

いっぱい
ご主人様から
ご褒美が頂けると
思ったら...



それでもご褒美か？

ありがとうございます……
ごめいませ……すう！

どんな扱いをしても
叔母さんは全てを
受け入れ

悦びの声を
あげた



あーマンコの中
めっちゃ吸い付く……！



カ入れれば入れるほど
まんこ閉まるって
マゾすぎるでしょ



麗香はマゾ教師で淫乱だから...



学校でこんな
びちやびちやと
マン汁垂らして...



こんな格好で
授業できるんだもんな

おかん
ニギ...



らって…
大好きなおちんぼ
美味しくて…っ♡

麗香…そんなに
吸い付いたら
勃起治らないって…!

ほたっ
ほたっ
ほたっ



でもお…
ご主人様は
まだしたいですよね

それに私 丁度次の
授業は受け持たないし…



昼休みもう
終わりそうなんだけど…





それからも
叔母さんと
何度も関係を持った
ある日…

大切な用事のために
呼び出された

詳細も聞かされず
叔母さんを
待っている…



今まで見たことの無い
綺麗にドレスで
着飾った叔母さんが
やってきた

ワァァァ



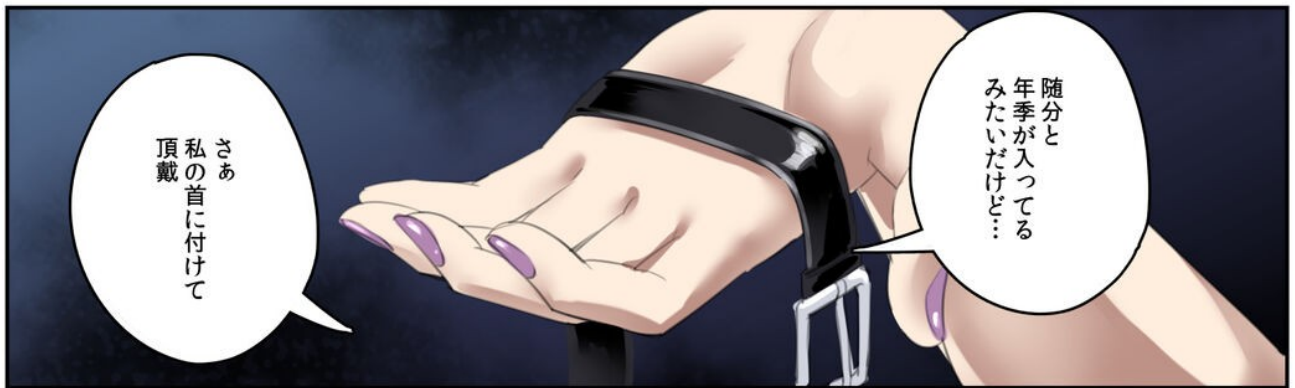
お待たせ
このドレス
どうかしら
似合う？

ううん…
とても綺麗だ…

本当にとっても綺麗で
僕は少し圧倒されていた

ムキ

ムキ



なぜそんな物を
叔母さんが僕に
付けさせるんだ？

困惑や嫉妬の感情で
ドライブ中はあまり会話も
できずにいると

ある高級そうなホテルへと
叔母さんに連れて
行かれた

…このホテルは
一体…

ここは…
前のご主人様と
最後の夜を過ごした
場所…

父さんと…
最後に…？

ふふ…
見ててください

くっ
くっ
くっ

ふふ

ふふ

ふふ

叔母さんは
父さんと過ごした
最後の夜を…再現
したかったのか…？

あの日もこうして
ご主人様の視線を
感じながら…

オチンポねだって
ダンスして…

ああ、ご主人様…
ご主人様…あ！

あの日の事を
思い出すだけで
濡れてきて
しまいます…！

やっぱり
僕との関係は
未練から…

私は今日
新しいご主人様…
あなたの息子に
身も心もこの場所で
完全に染められる…

ご主人様…一晩中…
めちやくちやに
犯して…

いっぱい
種付…して
くださいませんか？

でも…

トロ…

やん…

あーん

あーん

いっ

はーん
ぽろっ

はーん



僕はまだ
叔母さんの事を
理解できて
いなかったんだ

父さんの代わりだとか
僕の勝手な妄想だ…

こうして主人のチンポを
動けない体で
必死に舌を伸ばして
求めている

だから僕も
欲望のままに
ただ犯す



ははっ
本当に舐め回して
味わってるのか？



ほらっ
しっかり味わえ！



男を喜ばせる
ための
ロマンコ



何度しても
その度に一番
気持ちイイ所を
探ってくる

うっ…く！
もう出っ



射精され
息をするのも忘れて
精子を嬉しそうに
飲み干して

喜びに体を震わせ
小便を漏らす



あ…ああ…
ご主人様の匂いで
いっぱい…

麗香は
僕のための
オンナだ



意識も朦朧とし
反射のように
突かれる度に
喘ぎ続けた

膣内だけが
精子を欲して
自己主張してくる

だらりと吊され
されるがまま
全てを受け入れる
麗香は



今夜完全に
父さんの手を離れ
僕のモノになった
麗香叔母さん...

僕の支配欲が
一気に満たされていく...

あーん
ご主人様
えい

チンポを唾え込んで
離そうとしない
淫乱マンコも

全て

男を誘惑するためのだけ
ムチムチとした
下品なケツも

この腋から漂うムンムン
とした雌臭

僕のものだ

さあ
仕上げだ

あーっ
うーっ

んっ
んっ

んっ
んっ

んっ
んっ

チュウウ
ケツケツ

んっ
んっ

んっ
んっ

んっ
んっ

んっ
んっ

んっ
んっ
んっ
んっ

んっ
んっ

んっ
んっ

んっ
んっ

んっ
んっ

キラキラ...キラキラ...

見て 麗香
とっても綺麗だ

こんなに...たくさん
ご主人様に
愛してもらって...



...幸せです

